

ホンダ、メイプルレッズが連勝キープ

～ 第27回日本ハンドボールリーグ第7週～

第27回日本ハンドボールリーグ第7週は、男子8、女子3試合が行われ、男子・ホンダと女子・広島メイプルレッズが、ともに順当に白星を積み上げて全勝をキープした。

ここまで10連勝のホンダは、角谷の速攻などで追いつがるトヨタ車体を、谷口のサイド、ストックランのスカイ、鈴木のパストなど多彩な攻撃パターンで突き放して26 - 20の貫禄勝ち。続くホンダ熊本戦は、開始早々からストックランが密着マークされ、再三の7mTを熊本・GK吉田に阻まれたこともあり、米満、作田らが鋭いシュートを決めるホンダ熊本に16分6 - 11とリードを奪われた。しかし、ここからホンダが地力を発揮。クリチエンコに代わってコートに立った佐々木が7mT3本を含め4得点と大活躍、ディフェンスもリズムを取り戻し、20分以降前半終了までホンダ熊本をシャットアウトするとともに、ストックラン、谷口らで8点を連取して逆転した。後半に入ると流れは完全にホンダに傾き、絶好調の佐々木らで加点して試合を決めた。

湧永製薬もホンダ熊本、大同特殊鋼に連勝して2位の座をガッチリとキープ。注目の大同特殊鋼戦は、ブラマニスのロングで先制すると、小沢の速攻、山口のパストなどで7分までに5点を連取。その後もGK坪根の活躍もあって12 - 5と7点リードでUターン。大きなピハインドを背負った大同特殊鋼は、後半に入って朴のフリースローを軸に中谷、藤井らで食い下がったが、両外国人を中心とした湧永製薬の勢いは衰えなかった。そのほかHC東京戦を手堅く制した大崎電気は第1ステージで苦杯をなめたアラコ九州にも38 - 25と雪辱、6勝6敗と五分の星に戻して4位に浮上した。

女子は広島メイプルレッズがオムロンの追撃を振り切って5連勝を飾った。オムロンは出だしから広島・呉と林に対して激しいマークを仕掛けて相手ミス誘い、佐久川らの速攻などで10分4 - 2とリード。しかし、広島メイプルレッズは少しもあわてず、オムロンの退場をきっかけにペースを取り戻し、アツという間の4連取で逆転。その後も呉の巧打などでペースを上げた広島メイプルレッズは、GK高森の好セーブもからめて16 - 10で前半を終了。後半15分過ぎから攻めが雑になり、連続ミスからオムロンに速攻で加点されてヒヤリとする場面があったが、粘り強いディフェンスで踏ん張り、24 - 22で競り勝った。

ソニーセミコンダクタ九州 - 北国銀行戦は、前半の3点差を追う北国銀行が中村らの速攻で後半5分に12 - 12と同点。その後は北国銀行が村上のロングなどで加点すれば、ソニーセミコンダクタ九州もエース田中のステップ、カットインで応戦し、一進一退の展開が終盤25分まで続いた。何としても地元で勝利を飾りたいソニーセミコンダクタ九州だったが、このあと手痛いバスマス、退場があり、中村、小松らで連取した北国銀行が混戦を抜け出して2点差で競り勝った。シャトレゼは8 - 8で迎えた後半、攻撃的なディフェンスからリズムに乗り、早船のロング、寺田の速攻などで粘るHC名古屋を振り切って2勝目をマークした。

次週は全日本総合選手権(12月10 - 14日・名古屋)のあと男子4試合が行われるが、注目は22日のホンダ - 湧永製薬戦。スピーディな全員ハンドボールで調子を上げている湧永製薬が相手だけに、王者・ホンダも楽な展開は望めそうもない。女子は年明けの1月18日からの「サークルK・サンクスカップ」で戦い再開となる。



連敗脱出へ奮戦を続けるHC東京・五島

第8週の日程

(組み合わせ左側がホームチーム)

[1部]

- 12月21日(土) 埼玉・浦和駒場体育館(JR京浜東北線北浦和駅徒歩15分) 14:00~(男) 大崎電気×ホンダ熊本
宮崎・宮崎市総合体育館(JR日豊本線宮崎駅徒歩3分) 13:50~(男) アラコ九州×トヨタ車体
12月22日(日) 三重・鈴鹿市体育館(近鉄線白子駅徒歩20分) 14:00~(男) ホンダ×湧永製薬
12月23日(月) 東京・駒沢屋内球技場(東急田園都市線駒沢大学駅徒歩15分) 15:00~(男) HC東京×大同特殊鋼

[2部]

- 12月21日(土) 福井・北陸電力福井体育館フレア 15:00~ 北陸電力×インテックス21 兵庫・大阪ガス今津総合グラウンド 15:00~ 大阪ガス×トヨタ自動車 宮崎・宮崎市総合体育館 12:00~ 豊田合成×トクヤマ

女子は1月18日から熱戦を再開
次週は男子のみ4試合で、女子は年明けの1月18日からの「サークルK・サンクスカップ」で戦いが再開される。
同カップは、シーアンドエスグループ(サークルK、サンクス、ときめきドットコム)の協賛を得て、男女1部3回戦のうちの1ステージ(1回総当たり)をタイトル戦として行われるもの。すでに男子はホンダが7戦全勝で栄冠を獲得しており、女子は9~11週(2月2日の石川大会が最終日)まで15試合で栄冠を争う。
なお、同カップでの戦績は27回大会の総合成績に組み込まれる。

<p>12月4日(水) 男子1部 埼玉・八潮市立鶴ヶ首根体育館</p> <p>大崎電気 24 (13-10) 19 H C 東京 5勝0分6敗 0勝0分11敗</p> <p><1/1> K 原 田 元 村 K <0/1> 2/ 4 豊 田 西村雅 0/ 3 0/ 0 加 藤 泉 1/ 3 0/1 3/ 4 中 川 西村英 0/ 0 1/ 2 佐 藤 八 尾 1/ 2 0/ 0 小 布 田 1/ 1 0/1 1/ 6 岩 本 本 木 村 0/ 0 6/8 1/ 3 森 須 藤 6/ 7 <1/2> K 濱 宇田川敏 K <2/7> 1/ 3 永 島 五 島 0/ 2 2/ 5 東 長 岡 0/ 2 5/ 6 辻 飯 島 4/ 7 1/1 1/ 2 太 田 小 野 5/ 6</p> <p>6/8 18/37 26(FPP)23 18/33 1/3 審判(小林・土屋) 観客 215人</p>	<p>12月4日(水) 男子1部 愛知・知立市福祉体育館</p> <p>ホンダ 26 (12-8) 20 トヨタ車体 11勝0分0敗 2勝0分9敗</p> <p>K 四 方 田中勝 0/ 0 1/ 3 池 辺 田中秀 0/ 0 1/ 1 羽 賀 宮 地 3/ 6 0/ 0 佐々木 角 谷 7/11 2/ 5 茅 場 新 北 美 0/ 0 0/ 0 鶴 見 北 川 0/ 0 0/ 2 齋 藤 竹 下 2/ 8 1/1 0/ 2 横 地 波 出 1/ 6 2/ 4 広 政 北 渡 川 K <0/4> 3/ 8 谷 口 清 水 0/ 0 1/ 1 鈴 木 長 谷 川 2/ 4 <0/2> K 吉 井 加 藤 3/ 3 2/2 1/1 5/11 スタッフ 林 田 K <0/4> 6/6 3/ 3 刈 刈 刈</p> <p>8/8 18/40 13(FPP)15 18/38 2/2 審判(浅野・神谷) 観客 223人</p>	<p>12月4日(水) 男子1部 熊本・松橋町体育文化センター</p> <p>湧永製薬 32 (15-9) 24 ホンダ熊本 9勝0分2敗 4勝2分5敗</p> <p>2/ 2 下 川 大 宮 0/ 0 1/ 1 東 田 米 1/ 2 5/ 7 沙 野 米 満 1/ 4 5/ 6 中 山 上 田 0/ 0 2/ 3 小 敷 本 多 0/ 1 2/ 8 ブラス 本 間 島 0/ 0 <2/3> K 坪 根 作 田 1/ 8 0/1 4/ 7 小 沢 佐 伯 3/ 7 1/ 2 森 山 松 岡 K 0/ 0 杉 山 養 田 0/ 0 <1/2> K 古 村 宮 城 5/ 7 4/ 4 松 家 吉 田 K <1/2> 1/ 2 渡 辺 吉 澤 7/15 1/2 4/ 5 山 口 吉 澤 4/13 1/3</p> <p>1/2 31/47 11(FPP)4 22/57 2/5 審判(楓・渡辺) 観客 622人</p>
--	---	--

12月5日(木) 男子1部
佐賀・神埼中央公園体育館

大同特殊鋼 32 (16-11) 20 アラコ九州
8勝1分2敗 3勝1分7敗

K 荻 田 田中利 K <0/1>
5/ 8 松 林 材 木 1/ 1
0/ 1 南 川 高 山 0/ 2
5/10 富 本 村 上 5/ 9
2/ 3 峯 村 アトル 4/ 5
3/ 4 中 谷 植 木 3/ 5
0/ 0 中 原 鶴 田 1/ 1
4/ 5 藤 井 田中慎 4/ 9
1/ 1 笹 西 田 阪 2/ 4
1/2 1/ 1 大 原 谷 川 K <1/4>
K 日 原 元 島 0/ 0
2/ 2 山 高 木 錦 戸 0/ 0
3/3 5/11 朴性立

4/5 28/46 7(FPP)14 20/36 0/0
審判(金子・児玉) 観客 622人

12月7日(土) 男子1部
埼玉・八潮市立鶴ヶ首根体育館

大崎電気 38 (18-9) 25 アラコ九州
6勝0分6敗 3勝1分8敗

4/ 9 豊 田 田中利 K <0/1>
0/ 0 加 藤 材 木 0/ 2
5/ 8 中 川 高 山 0/ 0
0/ 0 佐 藤 村 上 4/ 6
1/ 1 小 布 田 4/10 1/1
8/11 岩 本 本 植 木 3/ 5 2/3
3/3 3/ 3 森 鶴 田 0/ 0
<0/1> K 濱 田中慎 2/ 7
4/ 5 永 島 阪 6/ 7
6/ 7 K 東 原 谷 川 K <0/2>
<1/3> K 石 原 元 島 0/ 0
0/ 0 近 藤 錦 戸 3/ 3
2/ 3 辻 田
2/ 6 太 田

3/3 35/53 9(FPP)11 22/40 3/4
審判(小林・土屋) 観客 177人

12月7日(土) 男子1部
福岡・福岡県スポーツ科学情報センター

湧永製薬 27 (12-5) 20 大同特殊鋼
10勝0分2敗 8勝1分3敗

2/ 3 下 川 荻 田 K <2/4>
1/ 2 東 松 林 6/ 8
2/ 5 沙 野 南 川 0/ 1
3/ 5 中 山 富 本 2/ 6
0/1 7/ 9 ブラス 峯 村 1/ 1
1/ 1 加 川 中 市 谷 1/ 3
<1/2> K 坪 根 中 原 0/ 0
2/2 3/ 3 小 沢 藤 井 1/ 4
0/ 1 森 山 山 西 0/ 0
0/ 0 杉 村 昌 大 1/ 4
<1/3> K 松 村 大 田 1/ 4 2/2
0/1 1/ 4 古 家 日 原 K
1/ 1 渡 辺 高 木 K
4/ 4 山 口 朴性立 4/15 1/3

2/4 25/38 17(FPP)7 17/46 3/5
審判(浜田・小笠原) 観客 1085人

12月7日(土) 女子1部
鹿児島・名瀬市総合体育館

北国銀行 22 (9-12) 20 ヴィーモン九州
4勝0分1敗 1勝0分4敗

<1/3> K 田 中 首 藤 K <0/5>
4/4 4/11 村上麻 岩 本 0/ 0
1/ 3 近 藤 片 山 1/ 2
5/ 6 小 松 田 中 6/11
5/18 中 村 山 田 4/ 6
0/ 0 浜 田 水 田 0/ 0
2/ 6 小野澤 南 田 1/ 4 1/2
1/1 0/ 0 岡 田 出 雲 0/ 0
0/ 0 村上亜 高 木 0/ 2
0/ 0 渡 邊 飛 野 K
0/ 1 渡 邊 鶴 野 2/ 3
0/ 0 宮 前 佐 久 川 3/ 4 1/1
K 井 西 貞 永 0/ 0
0/ 0 井 上 野 口 1/ 1

5/5 17/45 7(FPP)11 18/33 2/3
審判(仲田・植村) 観客 90人

12月8日(日) 女子1部
山梨・小瀬スポーツ公園体育館

シャトーレーゼ 20 (8-8) 16 H C 名古屋
2勝0分3敗 0勝0分5敗

K 遠 藤 萩 野 3/ 8
5/10 原 田 菅谷枝 2/ 6 0/1
1/ 1 桂 加 藤 1/ 7
1/3 1/ 2 菅 原 加 治 木 1/ 3
0/ 0 熊 谷 菅 谷 奈 4/15 2/2
3/ 6 福 羽 出 重 0/ 3
0/ 3 穂 積 堀 尾 0/ 0
1/ 4 橋 本 加 納 達 2/ 2
0/ 2 藤 達 加 達 K
<1/3> K 細 谷 白 崎 1/ 2
0/ 0 山崎理 宮 田 0/ 0
6/13 早 船 石 川 K <2/3>
K 北 野
2/ 4 寺 田

1/3 19/45 4(FPP)5 14/46 2/3
審判(永春・安田) 観客 391人

12月8日(日) 男子1部
愛知・知立市福祉体育館

トヨタ車体 32 (15-8) 14 H C 東京
3勝0分9敗 0勝0分12敗

1/ 1 田中勝 元 村 K <1/1>
2/ 2 田中秀 武 藤 1/ 2
1/1 3/ 3 宮 地 西村雅 0/ 4
6/10 角 谷 泉 2/ 4
1/ 1 新 美 西村英 0/ 0
1/ 1 北 八 尾 0/ 5
1/2 6/ 7 竹 下 宇田川竜 K <1/3>
4/ 5 北 出 布 田 1/ 3 1/1
K 渡 辺 村 0/ 0
0/ 1 清 水 須 藤 2/ 4
3/ 3 長谷川 五 島 1/ 8
0/1 3/ 5 加 藤 長 岡 1/ 1
<1/2> K 林 田 飯 島 5/11 0/1
小 野 0/ 2

2/4 30/39 15(FPP)14 13/44 1/2
審判(浅野・神谷) 観客 516人

12月8日(日) 男子1部
三重・鈴鹿市体育館

ホンダ 32 (16-13) 23 ホンダ熊本
12勝0分0敗 4勝2分6敗

<1/1> K 四 方 大 宮 1/ 2
1/ 2 池 辺 西 村 0/ 1
0/ 1 羽 賀 田 中 1/ 2
4/4 4/ 6 佐々木 米 満 4/10
0/1 1/ 3 茅 場 上 田 1/ 4
2/ 3 齋 藤 本 多 0/ 0
6/ 8 広 政 本 間 島 0/ 0
5/ 6 谷 口 佐 田 5/ 7
2/ 3 鈴 木 佐 伯 0/ 1
0/ 1 野 嶋 松 岡 K <0/1>
0/1 5/ 5 スタッフ 松 本 2/ 3 2/2
1/1 1/ 2 榎 田 宮 城 3/ 4
0/1 0/ 2 刈 刈 吉 田 K <3/7>
<0/3> K 千 石 吉 澤 3/14 1/2

5/8 27/45 12(FPP)13 20/48 3/4
審判(小山・佐路) 観客 628人

12月8日(日) 女子1部
広島・東区スポーツセンター

広島メイプルレッズ 24 (16-10) 22 オムロン
5勝0分0敗 3勝0分2敗

<1/2> K 高 森 吉 田 K <2/4>
0/ 0 前 山 藤 長 1/ 2
2/3 0/ 3 木 村 安心院 0/ 0
1/ 1 青 戸 大 石 1/ 1
1/ 4 河 本 西 本 0/ 0
6/11 林五郎 富 田 5/12 1/2
1/ 2 岩 本 佐 久 川 3/ 4
0/ 0 坪 井 坂 元 2/ 4
0/1 8/15 呉成玉 屋 嘉 0/ 0
0/ 0 吉 兼 細 木 0/ 0
K 杉 井 水 野 0/ 0
2/ 4 杉 本 金 城 5/16
3/ 3 石 山 勝 田 K
劉晋淑 4/ 8

2/4 22/43 4(FPP)8 21/47 1/2
審判(藤井・大野) 観客 278人

全勝の北陸電力に土 2部男子
2部男子は、ここまで唯一全勝をキープしていた北陸電力が、格下とみられた大阪ガスに「まさか」の敗戦。
この試合、前半20分4-9とリードされていた大阪ガスが、負傷退場していた鳥平がコートに戻るとがぜん攻守のリズムが良くなり、1点差で折り返した後半もG K福田の再三の好守もあって接戦に持ち込んだ。一進一退で迎えた残り3分、八幡の連続得点で勝ち越した大阪ガスが24-23で勝利を握り、嬉しい金星をゲット。そのほかインテックス21が終盤の集中力で粘るトヨタを突き放して首位に進出、トヨタ自動車も豊田合成に順当勝ちした。

12月5日(木) 男子2部
山口・徳山市総合スポーツセンター

インテックス21 30 (13-12) 26 トクヤマ
5勝1分1敗 1勝0分6敗

4/ 6 蔵 野 山 下 K <0/1>
3/ 5 高 田 前 山 0/ 0
2/ 4 一法師 湊 0/ 0
0/ 0 古 峰 佐 藤 6/ 8
0/ 0 崎 川 未 永 武 2/ 7
4/ 5 久 野 保 科 1/ 4 3/3
0/ 0 山 口 坂 根 0/ 0
<0/1> K 宮 本 本 3/ 6
1/1 8/13 呉相民 佐 伯 4/10
1/1 4/10 崎 村 上 村 K <0/1>
3/ 6 佐 間 中 村 6/10
<0/2> K 有 江 未 永 大 1/ 3
守 田 0/ 0

2/2 28/49 4(FPP)4 23/48 3/3
審判(加藤・角) 観客 126人

12月5日(木) 男子2部
佐賀・神埼中央公園体育館

トヨタ自動車 33 (14-13) 23 豊田合成
4勝1分1敗 1勝0分6敗

<0/1> K 山 本 梅 村 K <2/3>
3/ 7 光 田 鈴 木 0/ 0
1/3 2/ 4 厚 沢 高 橋 3/ 8
3/ 5 甲斐田 橋 村 3/ 4 1/1
0/ 0 大 塚 面 家 2/ 4
2/ 3 三 輪 門 島 0/ 0
5/ 5 金 子 川 野 0/ 0 1/3
10/11 田 中 墨 田 0/ 0
2/ 6 真 崎 木 倉 4/11
2/ 4 中 崎 木 村 0/ 0
<2/3> K 佐 藤 佐 藤 5/15
3/ 4 吉 永 半 田 0/ 0
0/ 1 澤 田 山 田 4/ 6

1/3 32/50 3(FPP)4 21/48 2/4
審判(真島・井料) 観客 150人

12月7日(土) 男子2部
兵庫・大阪ガス今津総合グランド体育館

大阪ガス 24 (10-11) 23 北陸電力
3勝0分4敗 5勝0分1敗

0/ 0 奥 野 西 田 K
3/15 三 羽 手 塚 0/ 0
1/ 1 川 野 神 田 12/17
0/ 0 大 庭 山 田 0/ 1
4/ 6 鳥 平 椋 井 3/12 1/2
3/ 8 浜 筆 吉 1/ 6
1/2 5/12 八 幡 杉 山 1/ 4 2/2
5/ 7 向 井 北 村 2/ 4
2/ 3 鶴 島 高 岡 0/ 0
<1/4> K 福 田 表 1/ 2
安 藤 K <1/2>

1/2 23/52 7(FPP)5 20/46 3/4
審判(伊藤・尾崎) 観客 25人

男女1部個人賞レース 第7週終了

《男子》 《女子》

得点王

1 ブラマニス (湧永製薬) 73点 (11試合)	1 呉成玉 (メイプルレッズ) 38点 (5試合)
2 朴性立 (大同特殊鋼) 72点 (12試合)	2 村上麻美 (北国銀行) 33点 (5試合)
3 クジノフ (ホンダ熊本) 69点 (11試合)	3 富田有美 (オムロン) 27点 (5試合)
4 アントル (アラコ九州) 67点 (12試合)	4 菅谷美奈 (HC名古屋) 24点 (5試合)
5 ストックラン (ホンダ) 66点 (12試合)	5 田中美音子 (ソニー) 20点 (5試合)
6 クリチェンコ (ホンダ) 63点 (12試合)	5 菅谷美枝 (HC名古屋) 20点 (5試合)
7 角谷裕司 (トヨタ車体) 61点 (12試合)	5 早船愛子 (シャトレゼ) 20点 (5試合)
8 植木宏和 (アラコ九州) 53点 (12試合)	8 小野澤香理 (北国銀行) 18点 (5試合)
9 岩本真典 (大崎電気) 50点 (12試合)	8 中村尚美 (北国銀行) 18点 (5試合)
10 中川善雄 (大崎電気) 48点 (12試合)	10 山田早織 (ソニー) 17点 (5試合)
11 村上直樹 (アラコ九州) 47点 (12試合)	10 南田征子 (ソニー) 17点 (5試合)
12 松林克明 (大同特殊鋼) 46点 (12試合)	12 佐久川かおり (ソニー) 16点 (5試合)
12 田中慎一 (アラコ九州) 46点 (12試合)	13 青戸あかね (メイプルレッズ) 15点 (5試合)
14 加藤久輝 (トヨタ車体) 44点 (12試合)	13 林五卿 (メイプルレッズ) 15点 (5試合)
14 竹下浩雄 (トヨタ車体) 44点 (12試合)	13 劉晋淑 (オムロン) 15点 (5試合)

フィールド得点賞

1 角谷裕司 (トヨタ車体) 61点 (12試合)	1 呉成玉 (メイプルレッズ) 37点 (5試合)
1 ストックラン (ホンダ) 61点 (12試合)	2 村上麻美 (北国銀行) 22点 (5試合)
3 アントル (アラコ九州) 59点 (12試合)	3 田中美音子 (ソニー) 20点 (5試合)
3 クジノフ (ホンダ熊本) 59点 (11試合)	4 早船愛子 (シャトレゼ) 19点 (5試合)
5 朴性立 (大同特殊鋼) 53点 (12試合)	5 小野澤香理 (北国銀行) 18点 (5試合)
6 中川善雄 (大崎電気) 48点 (12試合)	5 中村尚美 (北国銀行) 18点 (5試合)
6 岩本真典 (大崎電気) 48点 (12試合)	7 山田早織 (ソニー) 17点 (5試合)
8 村上直樹 (アラコ九州) 47点 (12試合)	7 菅谷美枝 (HC名古屋) 17点 (5試合)
9 松林克明 (大同特殊鋼) 46点 (12試合)	9 富田有美 (オムロン) 16点 (5試合)
9 ブラマニス (湧永製薬) 46点 (11試合)	10 林五卿 (メイプルレッズ) 15点 (5試合)
9 田中慎一 (アラコ九州) 46点 (12試合)	10 劉晋淑 (オムロン) 15点 (5試合)
	10 佐久川かおり (ソニー) 15点 (5試合)
	10 菅谷美奈 (HC名古屋) 15点 (5試合)

シュート率賞 (フィールド得点上位10人を対象)

1 松林克明 (大同特殊鋼) 46点/73射 0.630	1 山田早織 (ソニー) 17点/25射 0.680
2 アントル (アラコ九州) 59点/105射 0.562	2 小野澤香理 (北国銀行) 18点/28射 0.643
3 角谷裕司 (トヨタ車体) 61点/109射 0.560	3 呉成玉 (メイプルレッズ) 37点/69射 0.536
4 村上直樹 (アラコ九州) 47点/85射 0.553	4 林五卿 (メイプルレッズ) 15点/33射 0.455
5 ストックラン (ホンダ) 61点/113射 0.540	5 村上麻美 (北国銀行) 22点/54射 0.407

7mT得点賞

1 森本彰宏 (大崎電気) 29点 (12試合)	1 村上麻美 (北国銀行) 11点 (5試合)
2 ブラマニス (湧永製薬) 27点 (11試合)	1 富田有美 (オムロン) 11点 (5試合)
2 クリチェンコ (ホンダ) 27点 (12試合)	3 菅谷美奈 (HC名古屋) 9点 (5試合)
4 大田修一 (大同特殊鋼) 19点 (12試合)	3 菅原有紀 (シャトレゼ) 9点 (5試合)
4 朴性立 (大同特殊鋼) 19点 (12試合)	5 南田征子 (ソニー) 5点 (5試合)
	5 青戸あかね (メイプルレッズ) 5点 (5試合)

7mスロー阻止賞

1 吉田耕平 (ホンダ熊本) 17本/46射 (12試合)	1 吉田由香 (オムロン) 11本/17射 (5試合)
2 坪根敏宏 (湧永製薬) 11本/28射 (12試合)	2 高森妙子 (メイプルレッズ) 6本/10射 (5試合)
3 濱口靖 (大崎電気) 10本/25射 (12試合)	2 飛田季実子 (ソニー) 6本/22射 (5試合)
4 荻田圭 (大同特殊鋼) 7本/18射 (12試合)	4 安達多華美 (HC名古屋) 4本/8射 (5試合)
4 宇田川竜也 (HC東京) 7本/29射 (9試合)	5 細谷若菜 (シャトレゼ) 3本/9射 (5試合)
	5 石川雪絵 (HC名古屋) 3本/10射 (5試合)

第27回日本ハンドボールリーグ成績表

第7週終了 12月8日現在

順位	1部男子	ホンダ	湧永製薬	大同特殊鋼	大崎電気	ホンダ熊本	アラコ九州	トヨタ車体	HC東京	試合数	勝数	引分数	敗数	勝点	総得点	総失点	差
1	ホンダ		30	24	25 25	26 32	35 35	31 26	32 28	12	12	0	0	24	349	256	93
2	湧永製薬	27		23 27	23 29	36 32	36	36 22	36 43	12	10	0	2	20	370	276	94
3	大同特殊鋼	19	27 20		21 18	19 26	31 32	26 24	29	12	8	1	3	17	292	241	51
4	大崎電気	22 24	22 22	26 12		29	22 38	28	28 24	12	6	0	6	12	297	272	25
5	ホンダ熊本	18 23	25 24	19 22	26		20 30	22 25	25	12	4	2	6	10	279	292	-13
6	アラコ九州	25 22	30	17 20	24 25	20 25		23	27 28	12	3	1	8	7	286	348	-62
7	トヨタ車体	20 20	24 16	17 18	23	14 19	27		20 32	12	3	0	9	6	250	296	-46
8	HC東京	16 20	17 19	16	14 19	14	21 21	19 14		12	0	0	12	0	210	352	-142

順位	1部女子	メイブルズ	北国銀行	オムロン	シャトレゼ	ソニー	HC名古屋	試合数	勝数	引分数	敗数	勝点	総得点	総失点	差
1	広島メイブルズ		27	24	27	26	27	5	5	0	0	10	131	103	28
2	北国銀行	23		16	18	22	26	5	4	0	1	8	105	94	11
3	オムロン	22	13		18	21	24	5	3	0	2	6	98	85	13
4	シャトレゼ	22	17	16		20	20	5	2	0	3	4	95	95	0
5	ソニー	18	20	13	16		22	5	1	0	4	2	89	110	-21
6	HC名古屋	18	17	16	16	21		5	0	0	5	0	88	119	-31

順位	2部男子	インテックス21	北陸電力	トヨタ自動車	大阪ガス	トクヤマ	豊田合成	試合数	勝数	引分数	敗数	勝点	総得点	総失点	差
1	インテックス21		19	24 34	31	39 30	25	7	5	1	1	11	202	147	55
2	北陸電力	23			25	34	39	6	5	0	1	10	175	113	62
3	トヨタ自動車	24 25			26	34	29 33	6	4	1	1	9	171	131	40
4	大阪ガス	18	16 24	16		31	17 25	7	3	0	4	6	147	169	-22
5	トクヤマ	17 26	17 22	18	22		32	7	1	0	6	2	154	224	-70
6	豊田合成	14	15	16 23	18 24	25		7	1	0	6	2	135	200	-65

この星取り表は、シーズン途中は試合数に関係なく、仮の順位で並び替えてあります。

同勝点の場合は、1.対戦間勝点 2.対戦間得失点差 3.総得失点差 4.総得点 の多い順で順位付けしています。